

公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者

更新研修の公募について

【2022年度】

公益財団法人日本スポーツ協会
スポーツ指導者育成部

公益財団法人日本スポーツ協会（以下「JSP0」という。）は、JSP0公認スポーツ指導者（以下「公認スポーツ指導者」という。）の育成を通して、ライフステージに応じた多様なスポーツ活動を推進することのできる公認スポーツ指導者を増やし、その質を高め、活躍の機会を広げることで、誰もがスポーツに親しむことのできる社会の実現に貢献することを目指しています。

そのため、約20万人の公認スポーツ指導者に対し、指導者自身が定期的に自己研鑽する機会を提供するため、資格の有効期間を4年と定め、有効期限の6カ月前までに、資格毎にJSP0又はJSP0加盟団体等の定める更新研修を修了するなどの要件を満たすこととしております。

JSP0では、より多くの公認スポーツ指導者の方に、更新研修の参加機会を提供すべく、スポーツ関連団体等が実施する研修についても、「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者更新研修承認基準」を満たすものについては、更新研修として取り扱うこととしております。

つきましては、このような背景等を踏まえ、下記条件を満たす研修を開催される予定がございましたら、是非、更新研修としての申請についてご検討ください。

なお、更新研修として承認した研修については、公認スポーツ指導者を管理するオンラインシステム「指導者マイページ」において、更新研修として掲載（検索対象）いたしますので、当該研修の集客やPRの場としてもご活用いただけます。

【条件】

1. 「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者更新研修承認基準」を満たしていること。
2. 開催要項等において、「日本スポーツ協会公認スポーツ指導者更新研修認定事業」と記載することが可能であること。

【申請から報告までの流れ】

1. 申請

実施団体は、開催の2カ月前までにJSP0へ申請書（様式1-1）、研修概要（様式1-2）、開催要項（各団体の所定様式にて作成）、日程表（各団体の所定様式にて作成）、予算書（各団体の所定様式にて作成）を提出すること。但し、その他に必要な応じてJSP0が求める書類の提出を依頼する場合がある。

＊開催要項には必ず、下記の文言を記載すること。

＜2022年10月以降に実施する事業＞

この研修の参加により、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。

ただし、次の資格については、更新研修を修了したことにはなりません。

〔水泳、サッカー、テニス、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手〕

道、バウンドテニス、エアロビック（コーチ4のみ）、チアリーディング（コーチ3のみ）、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、オリエンテーリング、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー]（2022年10月1日現在）

※指導者マイページへの受講実績の反映は、研修参加から平均2カ月後となります。

2. 承認

JSP0は、申請書の内容を精査し、実施団体に承認文書を送付。

3. 告知

JSP0は、指導者マイページ等への掲載（検索対象）により開催を告知。

4. 参加者の受付

実施団体は、参加希望者からの申込を受け付ける。

5. 実施

実施団体は、事業を実施し、参加者の出欠を確認する。

6. 報告

実施団体は、事業終了後1カ月以内にJSP0へ実施報告書（様式2-1、2-2）、開催要項（各団体の所定様式にて作成）、日程表（各団体の所定様式にて作成）、出席者名簿（様式3）を提出すること。なお、出席者名簿（様式3）は、必ずExcelデータを提出すること。

*様式は、JSP0のHPにてダウンロードできます。

<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid238.html>

（トップページ⇒「スポーツ指導者」⇒「資格更新のための研修会」）

【本件に関するお問い合わせ先】

公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ指導者育成部

東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE

E-mail:kenshukai@japan-sports.or.jp